

2006年11月号

http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html

あーち通信

Vol.14

神戸大学大学院総合人間科学研究科
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター サテライト施設「のびやかスペースあーち」

〒657-0057 神戸市灘区神ノ木通3-6-18 TEL/FAX: 078-805-6090 e-mail: zda@kobe-u.ac.jp または itoa@kobe-u.ac.jp

新プログラムの紹介です

おかわり
CAP
におき

おかあさんのための
YOU遊タイム
ゆう ゆう

子どものこと
学校のこと

家のこと
近所づきあい

あれや
これや



子育て 歓迎

毎日ほんとに大変～

とてもがんばっている あなた……

心も体もリフレッシュしませんか？

私たちと一緒に気持ちを話したり、体をつかって

ゆ～ったりとした時間を過ごしましょう。

参加をお待ちしています。

11月10日 12月8日

1月12日 2月2日

3月9日 (5回シリーズ)

3時～4時

ア－トリ－ダ－講座

10月25日(水) PM 5:30
11月1日(水) 7:30
11月8日(水)
11月15日(水)

「あーち」でお世話になっている画家の熊勢さんや橘さんに
講師になっていただき、実習やお話をします。保育の必要な
方は事前にご連絡を。自由参加ですよ～。

11月18日(土)は、原田の森で子どもを対象したワークショップをします。

おとし
訂正

先月号をお知らせした「希望のつくりかた」の日程が変更
になりました。正しくは 11月29日(水) 10:30～です。
おまちかたのたいよう、よろしくお願いいたします。(3)

えんじえる君

by Bon

あーち 1周年を記念して――

あーちの“わ”





まめえこ



~No. 7~

フェアトレードとは？

今回は LOHAS のジャンルの一つであるフェアトレードについてです。

フェアトレード(fair trade)とは、直訳すると公正な貿易で、貿易によって貧困を減らすことを目指しています。より具体的に言うと、社会的・経済的に弱い立場にある人々に、自らの力で自立できるよう仕事の機会を用意し、その労働に対して公正な対価を支払うことで、暮らしを向上できるように支援しています。

フェアトレードは、買い物を通じてできる国際協力と言われますが、その中には環境配慮の意味も含まれていると思います。フェアトレードでは環境を配慮した生産が行われています。環境に配慮しなければ、持続的な生産ができませんし、生産者・消費者の健康に良くないからです。

フェアトレードの商品には食品・衣料・アクセサリなどがあります。食品は本格的なスパイスからおいしいチョコレートまで様々なものがあります。アクセサリ

ーは、手作りのものが多く、デザインは民族的なものからシンプルなものまで幅が広いです。

六甲周辺でフェアトレードの商品を扱っているお店は、神戸学生青年センター“なんやか屋”や六甲ガーデンテラス“Shop Horti”などがあります。三宮周辺では、神戸国際会館“Freedom J”などがあります。また、通信販売もされています。

神戸大学にもフェアトレードの普及に取り組んでいる団体があります。“PEPUP”という団体で、水道筋商店街に“PEPUP POINT”というフェアトレード製品を扱うお店を出しています。フィリピンから輸入しているドライマンゴーが有名です。

フェアトレードの商品を選んで買うことで、環境問題や貧困に苦しんでいる人の力になることができます。環境問題や貧困という大きな問題を普段の買い物から意識できるといいですね☆ (お)

<参考>

IFAT <http://www.ifat.org/>

神戸の「あーち」から世界の「あーち」へ

「あーち」がスタートして1年が過ぎました。山あり谷ありで、嬉しいことや楽しいことが多い反面、心配事が多かったり疲労がたまったりもする1年でした。みなさまのおかげで、意味ある活動として「あーち」が社会的にも認知されつつある実感があります。けれども、私にとって、何にも増して「あーち」で培われている財産は、多くの方たちとの出会いです。

私なりに「あーち」の設立と安定に向けて傾けたエネルギーの源泉になったのは、ある野心的な実践的・学問的関心でした。その関心というのは、地域社会において、多様な人たちが新しい出会いを重ねることによって、それぞれの人が「他人事」だったことがらを「我が事」にしていく場をつくりたいという思い、またそうした場の理論をつくって、「あーち」のような場を社会に広げていきたいという思いです。

多くの「あーち」利用者の方々は、そうしたことを経験されているのではないかと思います。結果的に「他人事」を「我が事」として考えるようになるという恩恵に最も浴しているのは、他ならぬ私自身かもしれません。小川譲さんの絵をめぐって考えた人間の表現する力について、ハンセン病だった方たちが経験してきた排除の歴史について、ある障害のある子どもを育てているお母さんの置かれた深刻な状況について等々、多くの出会いに裏打ちされた学びを得てきたというのが、私自身の「あーち」一周年のふりかえりです。

最初の目標に沿って、次の一年で特にめざそうと思っているのは、毎週金曜日のおもしろさを徹底させていくことと、そのおもしろさを記述していくことです。金曜日のおもしろさとは何かというと、活動している人たちの多様性、混在から生まれるコミュニケーションや葛藤、葛藤を乗り越える元気な力です。^

読書の秋・どんな本を読みました？～市立図書館に行ってみよう！～

秋も深まってきて、冬の足音も聞こえてきそうですね。ちょっとおそくなりましたが、今回は読書の秋ということで図書館の話題です。本は減多に読まない、という方も読書をしてみませんか？

実は私、市立図書館に行っても読みたい本がない、と思っていました。けれど、置いてないのではないのです。ただ単に貸し出し中だということに最近気がつきました。

神戸市立図書館のホームページへアクセスすれば、蔵書検索ができます。読みたい本が決まっていればタイトルを入力して検索したり、お気に入りの作家さんがいれば著者名で、または興味のあるキーワードで検索してみたりすると11の市立図書館の蔵書の中からリストアップされます。そして、どの図書館に何冊あるのか、いま貸し出し中かが自宅で見ることができるのです。

貸し出し中の本や、遠くの図書館にしかない本でも、予約をすれば最寄りの図書館で借りることができます。

また、返却も最寄りの図書館でできます。たとえば、三宮にある中央図書館で借りた本を灘図書館で返却することもできるのです。

本の予約ってめんどくさい！と思っていませか？けれど、予約カードに『①本の名前②著者名③出版社名④自分の名前と連絡先』を書いて受付に提出するだけでいいのです。順番がまわってきたら電話で知らせてもらえるので、1週間以内に借りに行けばよいのです。予約カードを自宅に持ち帰ればゆっくり記入することもできますよ。

お子さん向けの本を予約するもよし、自分のために本を借りるのもよし。おうちでインターネットがなくても図書館にあるパソコンで蔵書検索はできます。ぜひ一度挑戦してみてください！探していた本に出会えるかもしれませんよ。(ウ)

＜おまけ情報＞あいち通信5月号でも記事にしましたが、灘図書館では申し出れば職員さんの休憩室で授乳をさせてもらえます。また、オムツ替えなどに利用できるベビーベットもあります。

金曜日の「あいち」は生き物のようです。仕掛ける側としては失敗もいろいろ重ねていますが、おもしろさや元気は押し寄せる波のようにどこからともなくやってきます。そうした場のもつ力が、現代社会の中でいかに必要であるかということを、ちゃんと語っていくことができたと思います。

「あいち」に関する本づくりも始めました。まだ出版社も執筆者もちゃんとは決まっていますが、すでに第三者の目から取材をしてもらう取り組みから始めています。田中玲さんというフリーライターに何度か足を運んでもらっています。もし会われたら取材にご協力いただけたらと思います。

「あいち」の実践のおもしろさは、8月に韓国、9月にイギリスに赴いたことで、さらに確信を強めました。どこに行っても、「あいち」でやろうとしていること、やっていることは、共感をもって聞いてもらえました。特にイギリスで研究報告をする際に「あいち」の試みに触れたとき、参加していた研究者たちから予想以上の反応があったのは、嬉しいことでした。私の報告は、社会福祉サービスが市場化されることによる問題の指摘を趣旨とするものでしたが、会場の反応は、「福祉国家」が現在直面している問題の構造は、地球の裏側でも同じであって、サービス以前の人間関係を豊かにしていく試みはどこの国でも重要性を増している、その点で「あいち」の試みは先駆的で興味深いというものでした。

来年の2月には、韓国とイギリスの研究者に、実際に「あいち」を見に来てもらおうという計画を立てています。がっかりされたらどうしようと心配しながら、夢は大きく。神戸の「あいち」から世界の「あいち」に。

(津田英二)

11 月 予 定 表

月	火	水	木	金	土	日
		1 ・ハンセン病資料展 示会最終日 ・アートリーダー講座	2 ・おり紙遊び	3 休	4	5 休
6 休	7 ・ほっと(予約制)	8 ・ほのぼの音ランド ・アートリーダー講座	9 ・筆をもとう ・めだか親子クラブ	10 ・思春期の子育てを考える会 ・らくがきおばさんがやってきた ・居場所づくり(予約制) ・おかあさんのための YOU 遊タイム	11 ・ほっと学習会 ・人形劇 ・立体の紙工作 ・ふれあい体験/パパママセミナー	12 休
13 休	14 ・ほっと(予約制) ・おり紙遊び	15 ・ギャラリー@こらぼ ～17日 ・アートリーダー講座	16 ・おり紙遊び/スマイルの観察	17 ・ほのぼの音ランド ・人形あそび ・あーち DE よさこい ・居場所づくり(予約制)	18 ・ほっとらっく(予約制)	19 休
20 休	21 ・ほっと(予約制) ・あーち通信編 集会議 10:30～	22	23 休	24 ・ほっと学習会 ・らくがきおばさんがやってきた ・居場所づくり(予約制)	25 ・紙しばい ・音楽の広場 ・おはなしの国	26 休
27 休	28 ・ほっと(予約制) ・おり紙遊び	29 ・布ぞうり作り	30 ・食育ママセミナー(予約制)	※どのプログラムでも見学(参加)できます。 ※予定は都合により変更することがあります。		



プログラム紹介



●こらぼあーちでのプログラム

音楽の広場 1時半～3時
ほのぼの音ランド 11時頃～
 火曜(偶数月生まれ)、金曜(奇数月生まれ)

絵本の読み聞かせ **おはなしの国** 3時頃～

みんなで踊ろう **あーち DE よさこい** 3時～6時半頃

ほっと学習会 11時～
思春期の子育てを考える会 10時半～

発達障害をもつ子どもの親の **ほっとらっく** (予約制)
 就学前の障害児支援プログラム **ほと** (予約制)

障害児者のための **居場所づくり** (予約制)

0歳児のパパママセミナー (予約制)

食育ママセミナー 11時～12時(予約制 定員 20名)

●ふらっとあーちでのプログラム

おやこのくつろぎ空間 **ふらっと** 毎日 10時半～4時半
 ※第1・第3水曜日の午前中、神戸市地域子育て支援センター
 灘の保育士さんによる親子遊びがあります。

0才から楽しめるプログラム

紙しばい 11時～ **人形あそび** 2時半～
人形劇 奇数月の第2土曜日 2時～

スリング交流会 不定期 スリングに興味のある方どうぞ
Bla Bla Bla 不定期 妊産婦さんの交流会

●あーとあーちでのプログラム

自然とふれあう **サイエンスプログラム** 不定期

造形プログラム **ゆうアート** 2時～5時
らくがきおばさんがやってきた 3時～5時

乳幼児から大人まで楽しめるプログラム

めだか親子クラブ 3時～ **立体の紙工作** 2時半～
おり紙遊び 2時半～
筆をもとう 1時～2時半 習字を始めませんか

小学生と赤ちゃんのふれあい体験 (予約制)

11 月中に防災訓練を予定しています。
 当日はご協力お願いいたします。

11 月 の 特 別 プ ロ グ ラ ム

11/1, 8, 15 17:30～19:30 アートリーダー講座 (保育あり)
 11/10 15:00～16:00 おかあさんのための YOU 遊タイム
 11/11 14:00～ 人形劇
 11/15～17 ギャラリー@こらぼ/トライやるウィーク
 11/16 14:30～ スマイルの観察 (屋外へ散策に行きます)
 11/29 10:30～ 布ぞうり作り (不要な布をお持ちください)
 11/30 11:00～12:00 食育ママセミナー (申し込みは受付まで)
 11/5, 19(日) 14:00～16:00 Bla Bla Bla (参加希望の方は受付まで)

＜プログラムの問い合わせ先＞

のびやかスペースあーち 078-805-6090
 10:30～17:00 (金曜～19:00) 日月祝休み
 発行 あーち通信編集委員会